



会からのお知らせ

○ 6月度定例役員会

日時： 6月6日(土) 13:00～16:00
場所： ふるさと歴史館視聴覚室
会員の方はどなたでも参加できますので、是非お出でください。

○ 第63回雑学講座

日時： 6月6日(土) 15:00～16:30
場所： ふるさと歴史館視聴覚室
講師： 井垣 稲雀(和太)氏 (当会会員 昭和37年商卒)
演題： 俳句を楽しむ
—— 門を潜れば道に通じる ——
難しい講釈はさておき、俳句の作りかたや俳句の面白さをお耳に入れます。
あなたも今日から芭蕉を目指しましょう。

○ 6月度お誕生会(担当幹事 南湖 TEL 390-2287)

日時： 6月6日(土) 17:00～19:00
場所： 割烹「丸藤」久米川駅南口から徒歩1分
電話042-395-5646

会費： 3,000円

☆ 6月度お誕生の方々(敬称略17名)

伊川浩生、市川彰彦、井原 徹、上 素子、大内一男、風間和夫、加藤正俊
重原眞知子、田口政澄、津野慶浩、當摩照夫、野村茂樹、北条 進、細渕 昌
安田忠治、山口洋司、吉本正典

☆ 誕生月ではないがご出席希望の方もご遠慮なく担当幹事までご連絡のうえぜひご参加ください。
また、誕生月該当者で、上記されていない方、担当幹事までご連絡ください。

○ 本年度稲門祭実行委員(当会推薦)

高鷲 近さん(S35文) 高橋 正夫さん(S35政経)

2009年度稲門祭は10月18日(日)、元中日ドラゴンズの谷沢健一さん(S45文)が実行委員長になり開催されます。福引き記念品の購入等会員皆様のご協力をお願い致します。

○ 他校友会関連の会議

5月17日(日) 西東京稲門会総会 東伏見校舎
小亀会長・當間副会長出席予定

○ 退会者

増田 善任様 (富士見町) ご逝去
芦田 均様 (久米川町) ご逝去
10月迄ニュースは送付致します。

○ 入会者 河野 憲一さん 平成6年 人科
189-0014 本町2-13-1 Tel 398-0888

○ 納涼会

8月2日(日) 當間昭治(副会長)宅
詳細は6月号のニュースでご案内します。

○ 篠田正浩監督 連続講演会

2009 年 5 月 13 日 (水)・20 日 (水)・27 日 (水)、全日 14:40～16:10

早稲田大学小野講堂 聴講無料

主催 早稲田大学 芸術科学センター

豊饒な「知」に彩られた篠田正浩監督の世界をお楽しみ下さい。

第 1 回 「日本の芸能者の運命」

第 2 回 「私と寺山修司、そして『無頼漢』」

第 3 回 「私の中の『写楽』」

案内パンフ希望者は事務局まで。

データーで見る東村山 ⑤

1 人口(平成 21 年 1 月 1 日現在)

世帯数	人口総数	男	女	一世帯あたり
66,975世帯	150,198人	74,342人	75,856人	2,24人

2 外国人登録者数(人)

年次	総数	韓国 朝鮮	中国	アメリ カ	カナダ	ドイツ	オー スト ラリ ア	イギ リス	フィリ ピン	その他
平成14年	1400	509	379	67	6	1	10	20	178	230
平成18年	1737	584	482	71	16	3	10	20	264	287
平成21年	2114	660	729	59	6	3	8	20	291	338

東村山市には、地球市民クラブというボランティア組織があります。そこでは、日本語委員会があり、外国人に日本語を教えています。

現在登録している外国人は、約 30 人(年間 50 人ぐらい)。水曜日、土曜日の午後 6 時から 8 時まで市役所の北庁舎にて先生 18 人から 24 人位で 1 対 1 で日本語を教えています。(スタッフ登録は約 30 人)生徒は中国人がほとんどで、他に韓国人、フィリピン人がいます。

市役所からも大変期待されています。最近では生徒からいろいろな相談を受けるとのこと。国に帰った人からメールが来るとうれしいとのこと。

今年は、10 年史を作り、6 月 6 日、10 周年記念セレモニーを予定しています。

日本語委員会で、わが稲門会の倉田哲也さんが委員長として、また市川彰彦さんが副委員長として頑張っています。

(加藤正俊 S46 商)

第62回東村山雑学講座報告



平成21年4月5日
ふるさと歴史館視聴覚室

「私が歩んだ道」

多磨全生園入所者自治会前会長
平沢保治

4月11日、ふるさと歴史館に多磨全生園入所者自治会前会長の平沢保治氏をお迎えして、ご自身の半生をふり振り返りながら「ハンセン病」そしてハンセン病患者に対する偏見と差別についてのお話をうかがった。

平沢さんは「ハンセン病の歴史は、人として人間としてどう生きるかを問いかけている」歴史だと言われる。

昭和16年、平沢さんは古河から母親に連れられ14歳で全生園に入院。「1年もすれば病気も治ってまた戻ってこられる」という言葉とは裏腹に、「ハンセン病（らい病）」に対する無知と、無知が生み出す差別、偏見によって過酷な入所者生活を強いられることになる。3年前にうつ病になった際に望郷の思いが募り、昨年12月4日平沢さんは初めて故郷古河へ里帰りすることになった。講演を行った古河の小学校では生徒達に温かく迎えられることになるが、今にしてなお菩提寺への墓参りと親類縁者との面会を許されることはなかった。

NHKのニュースは車窓から故郷の景色を食い入る様に見つめる平沢さんの映像を映していたが、その心の情景は察するにさえ余りある。どれだけ多くの心の階梯を一つ一つ想いを込めて登り詰めてきたのだろうか？

平沢さんは「人間は一人では生きられない」「苦しみは喜びを作る」と言い切る。

1950年にご結婚。しかし当時の行政は「優生保護法」を盾に子どもを作ることさえ許さなかった。

1943年には既にアメリカではハンセン病の治療薬「プロミン」の有効性が確認されハンセン病は直る病として、隔離から良くなった患者を社会へ帰す方策がとられるようになっていたが、日本の行政は頑なに患者を社会から隔離する施策をとり続ける。「らい予防法」が廃止され、真の意味で全生園が社会に開かれるのは1996年の事である。

この間全生園の入所者の方々は10万坪の敷地に木を植え緑を育て続ける。初めはそれぞれの故郷を偲びながら、そして今は地域の人々に豊かな緑を残す為に。

平沢さんは「偏見差別はみんなの心の中にある。私の中にも有る」という。差別と偏見を受け続けてきた平沢さんの言葉だけにその意味は重い。「恨みを恨みで返してはならない」「自らの自立と幸せを求める」「よく遊び、よく学び、みんなと仲よくすること」

平沢さんの言葉は続く。

「東村山の市民へ感謝のしるしとして、緑の地を残していこうと決めたんです」
私達は全生園の入所者の想いを、どう受け止めていけば良いのか。

平沢さんのお話を伺う度に私は元気を貰う。「どうしてそんなに元気になれるんですか」と聞くと「子ども達相手だともっともっと元気になるよ」と言われる。次の世代を担う子ども達に託す熱い想いが迸り出てきそう。

最後に平沢さんに確りと握手をして頂いた。「もう両手が冷たくて感覚が無いんです」しかし私には平沢さんの語られる言葉そのままの温かさが伝わってきた。

(伊藤知己 S51政経)

同好会だより

当会会員の方は、いずれの同好会にも自由に参加できます。

旅行同好会

世話人 風間和夫 TEL 394-5279
長井 治 393-0795



お待たせしました。いよいよ旅行同好会 5月21日(木) が近づいて参りました。

東村山駅東口(交番のある方のロータリー付近)を午前8時に出発します。時間厳守にてお集まり下さい。

ご乗車戴くバスは、「メモリーサイト観光」です。

ゴルフ同好会

世話人 井垣和太 TEL 04-2924-2934



第25回春季東村山稲門会ゴルフコンペが4月16日(水)初夏を思わせる好天氣に恵まれ、埼玉の名門狭山ゴルフ・クラブで開催されました。

参加者は、内藤慎、堀田秀夫、相馬信一、津野慶浩、山室勲、井垣和太、高部素行、井垣昭(小平稲門会)、鍋島高明、田島隆夫の10名。(新ペリア成績順です。)ピンまでが400ヤードのミドルホール、200ヤードのショートホール、500ヤードを超えるロングホール、難しいラインのグリーンと名門の名に違わぬコースコンディションに果敢に挑戦。グロスで100を切ったのは4名と

苦勞の18ホールでしたが、皆さん元気にプレーを終えました。

表彰式を兼ねたパーティーでは、高齢化が進むゴルフ同好会の今後の進め方等についてもいろいろ意見が交わされましたが、春秋2回といわず、ともにプレーを楽しむ機会を増やして健康のために続けていこうということでまとまりました。(井垣記)

音楽同好会

世話人 高橋文子 TEL 393-2676



4月18日(土)、本年度第1回目の例会を、恩多ふれあいセンターで行いました。囲碁同好会と日程が重なったこともあり、参加者が少なく一寸寂しい感じもしましたが、休憩時間には滝川桜子さんのスペイン旅行のお土産を頂きながら、いろいろお話をお聞きし楽しい会でした。

歌った曲は、どこかで春が、早春賦、あわて床屋、鯉のぼり、春の小川、椰子の実、さんぽ(となりのトトロの主題歌)、手のひらを太陽に、荒城の月、朧月夜

参加者 小亀輝雄、滝川桜子、重原真知子、小林傳、高橋文子

次回は6月21日(日) 恩多ふれあいセンターで行います。

東村山駅前から銀河鉄道バスで恩多ふれあいセンター前下車が便利です。

ギターとピアノの生演奏で歌う贅沢な会です。初めての方も是非お出下さい。

ご家族の皆様の参加も歓迎します。人とのふれあい、ストレス解消!! 大事ですよ!!

健康増進同好会

世話人 大西幸夫 TEL 395-2817



いつも予定連絡が遅く申し訳ありません。5月の予定は下記のとおりです。

日時: 5月6日(水)、AM10:00~12:00

場所: 東村山スポーツセンター(小会議室)

なお、この日は5月の大型連休の直後なので、場合によっては流会になるかもしれません。

園芸の会

世話人 當 摩 照 夫・彰 子 TEL 396-3033



4月14日(火)にさくらそうの開花株を持ち寄り、藤澤リーダーご夫妻を始めとするいつものメンバーが16人集まり、賑やかに品評会を行いました。地球温暖化でさくらそうの開花も変調を来しており、藤澤リーダーも今年は散々のできとのこと。どうやら、昨年夏の異常高温で花芽ができにくかったためのようです。そんな中で、山下夫人が抜群の成績で、人気投票の結果、見事1位の栄冠。2位には同点で長井夫妻と土橋さんが選ばれました。山下夫人の秘策はコウモリの糞。良質なリン酸肥料だそうで、一同、次は自分もと盛り上がりました。

4月21日には深大寺植物園にさくらそうの鑑賞に皆で出かけました。あいにくの雨模様でしたが、美しいさくらそうや咲き乱れるツツジ、また目にも鮮やかな新緑を心ゆくまで堪能しました。次回は5月8日に春苗交換会、8月にさぎ草の鑑賞会を予定しております。

テニス同好会

世話人 當 間 昭 治 TEL 391-6023



4月の例会は4日(土)、久米川コートで実施。参加者は井手、奥山、福田(昇)、市川夫妻、田島、野村(茂)、當間の8名。穏やかな天気恵まれ、いつもの様に4組でメンバーを変えてのダブルスを楽しみました。初参加の野村さんは、社会人になってから始めたとのことですが、強力サーブを披露されました。

5月と6月は下記を予定しています。

記

日時	5月16日(土)	午前9時～午前11時
	6月7日(日)	午後1時～午後5時
場所	5/16は久米川コート3	
	6/7は運動公園コートC	

◎6月は運動公園のコートで時間も4時間取っております。奮ってご参加ください。

ウォーキングの会

世話人 高 橋 正 夫 TEL 309-3407
土 橋 雄 次 393-5708

第13回ウォーキング・「野火止用水と黒目川沿いを歩こう」を下記要領で行います。事前申し込みは不要ですので、朝起きて都合のつく方は奮ってご参加下さい。小雨決行。



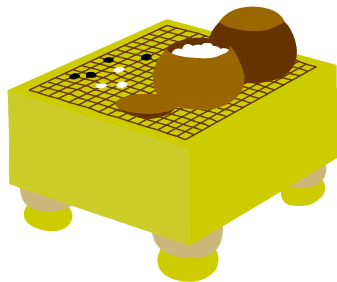
- 1) 集合日時: 5月30日(土) 午前10時
- 2) 集合場所: 西武線・久米川駅 南口ロータリー
- 3) 行程: 南口ロータリー・野火止用水・用水に沿って3.5Km 下る・三角山バス停を右折して黒目川へ・黒目川に沿って約3.5Km 下る・街中を約1Km 歩いて東久留米駅(約8 Km)

参加費無料、但し交通費、昼食、飲み物各自負担。小雨の場合は8時半までに世話人に TEL で確認してください。

(土橋記)

囲碁同好会

世話人 福田 晃 TEL 394-0593
高 鷲 近 394-2336



●4月の例会は、4月18日（土）、午後1時より、いつもの市民センター別館、第6会議室で9名が参加して開催されました。この例会の特徴は、高段者も級位者もハンデ戦で対等に対局できることです。たとえば、六段のかたと五級のかたとでも、楽しく対局できます。次回より、囲碁のルールを少しでもご存じのかたは、ぜひご参加ください。

<参加者／敬称略>一色・江藤・佐久間・鈴木・高鷲・中村・野村・福田・八木

○次回は、第19回夏季大会です。奮ってご参加ください。

期日：平成21年6月20日（土）、午後12時30分開始

場所：市民センター別館 第6会議室

会費：賞品代として、500円をご用意ください。

カラオケ同好会

世話人 内 藤 慎 TEL 393-5071



4月の例会を4月11日開催。

先月の例会の翌日逝去の芦田氏を偲び、各自の思い出を語り合い改めて氏が皆に好感を持たれ、信頼され、稲門会ライフを楽しまれていたかを悟りました。どうぞ安らかに。

カラオケは採点を行い、良い点、悪い点等を指摘し合い、今後の参考にしたい気持ちで、前向きに進むようにの意気込み満々でした。

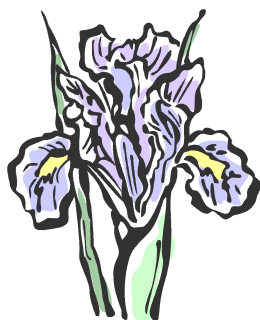
参加は井垣、石垣、高部、滝川、南湖、内藤の各氏6名、楽しい一夜をすごしました。

今後の予定

5月 9日	(土)	19:10	カラオケランド	ズー
6月 6日	(土)	19:10	カラオケランド	ズー

俳句同好会（稲酔会）

世話人 井 垣 和 太 TEL 04-2924-2934



第43回「稲酔」句会が4月25日（土）午後1時から恩多ふれあいセンター和室で行われました。肌寒い雨の降る天候でしたが、三郎、稲雀、和夫、瑞雄、哲哉、糸行、慎、北窓、の8名が出席し、回生、竜湖、の2名が投句参加となり、兼題「花」を含む全50句を対象に、互選、合評を通じて勉強しました。

互選の結果高点句は下記の2句となりました。

花散りて大川ゆるり芭蕉像 慎
地の底に吾を置き去るや揚雲雀 竜湖

句会終了後の5時過ぎから、久米川駅傍「丸藤」に集合し、いつものように俳句談義から世相論評、健康管理論と多方面にわたる話に「花」が咲き、3時間近くの楽しい時間を過ごしました。次回第44回「稲酔」句会は、下記の通り開催します。奮ってご参加下さい。

平成21年6月20日（土） 午後1時開始 於 恩多ふれあいセンター和室

兼題は「雨」一切です。雨という字を使って作句してください。 (稲雀 記)

4月度「お誕生会」報告



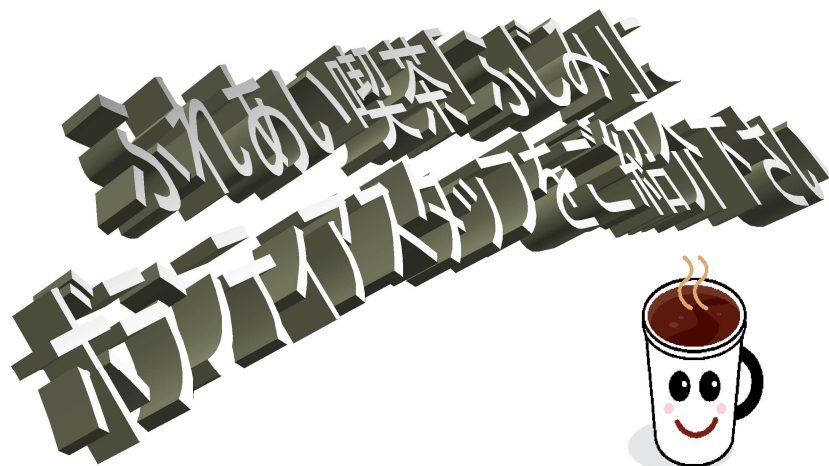
担当幹事：南湖 修一 TEL 390-2287

平成21年4月度誕生会は、いつもの久米川駅近くの「丸藤」で4月11日（土）、ほぼ定刻通り開会となった。当月お誕生日を迎えられた10名を含め総勢25名もの参加となり盛況であった。

3ヶ月ぶりに参加の小亀会長の挨拶、風間副会長兼事務局長のご挨拶と乾杯の音頭により開始となった。しばらく歓談の後、小亀会長から恒例であるバースデープレゼントの手渡しがあり、続いて誕生月を迎えられる10名の方々からスピーチを頂いた。

石井久長さんからは早稲田オープンカレッジに入り「平家物語」を研究するとの意気込みをお聞きし、新入会員の鈴木秀夫さんは「社長」として今も現役でご活躍とのお話があった。滝川正義さんはこの3月に行ったスペイン旅行のことや、当誕生会改革へのご提言などを語られた。次に立たれた武井勇治さんは国語教師時代での「要旨を掴む文章の読み方」を教えることの難しさのご披露があり、この10日に73歳となられた土橋雄次さんからは小学校新入生相手のボランティアに携わりつつあと20年は生きたいという豊富が述べられた。風間昭治さんは東村山稲門会に入って活動しているからこそ充実した生活を送ることができているとのこと、今年でご成婚50周年を迎えるという成田延雄さんからは「謡」をやることへのお勧めをいただいた。昭和31年理工卒の額田伊久夫さんから実に優雅に日々暮らしているとの近況報告があり、70歳になられる松澤宏さんは「健康に感謝」とのことであった。今月紅一点の森川節子さんは、娘さんが高校へ入学され、やっとこれから余裕が持てると今後の期待が語られた。

赤荻さんによる記念写真撮影も順調に進み、風間さんの締めのご挨拶の後、例により井垣さんの音頭で「東村山稲門会の歌」、「都の西北（1コーラス）」を全員で斉唱、19時過ぎに散会となった。



ふれあい喫茶「ふじみ」と姉妹店「いきいき」を一昨年10月の会報上にて紹介させて頂いた以後、より多くのお客さまに愛され、今日に至りました。改めて感謝申し上げます。

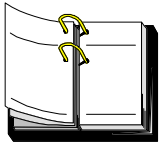
この度「ふじみ」では、下記の通りボランティアスタッフを募集致しますので、会員の皆様のお力添えで、お一人でも多くの方をご紹介頂ければ幸いです。

- 応募資格** 障害のある方と共に働くスタッフ
(土・日曜日勤務出来る市内在住の方)
- 募集人員** 若干名
- 勤務場所** ふれあい喫茶「ふじみ」(月曜日定休)
富士見文化センター内
- 応募方法** 東村山稲門会々員よりご紹介の場合、
成田豊太(ふれあい喫茶コーナ運営委員)まで、電話またはFAXにて。
(TEL/FAX) 042-393-2673
※勤務時間、待遇など詳細は面談にて決めたいと思います。



以上よろしくお願い申し上げます。

(S32理工 成田豊太)



今月の行事

6 日 (木) 健康増進同好会
 8 日 (金) 園芸の会
 9 日 (土) 5 月度役員会
 お誕生会
 カラオケ同好会
 1 6 日 (土) テニス同好会
 2 1 日 (木) ~ 2 2 日 (金) 旅行同好会
 3 0 日 (土) ウォーキングの会

6 月 (前半) の予定

6 日 (土) 6 月度役員会
 雑学講座
 お誕生会
 カラオケ同好会
 7 日 (日) テニス同好会



編集局だより

○多摩湖 (村山下貯水池) はお気に入りの場所の一つで、美住町の自宅から多摩湖自転車道を歩き、1 時間もあれば往復できるのでウォーキングには最適な所でした。こちらに越してきて初めて行った時、辺りの風景が一変したのには驚いたものです。堰堤からの眺めは素晴らしく、気分転換にもなるので、週末の午後にはよく出かけていました。狭山公園を通り抜け、堰堤を渡り、一巡りします。時には掬水亭でお茶を飲んだりして。でも、ご存じの通りここ数年は工事のため、足が遠のいていたのですが、その堤体強化工事も今年の春完成しました。また以前と同じようにウォーキングができて私はとてもうれしいです。

○次号の原稿締め切りは5月22日 (金) です。よろしく願いいたします。

(中村)

fax: 042-391-0581 email: mym-naka@u01.gate01.com

俳 壇

花散りて大川ゆるり芭蕉像 内藤 慎
 ひとひらの花びら浮ぶ野点かな 丸本 北窓
 花散るを病のひとと眺めけり 八木 竜湖
 抜けてゆく一陣の風竹の秋
 地の底に吾を置き去るや揚雲雀 栗島 三郎
 天守より望めば城下花の雲
 父と子の会話広がる潮干潟 井垣 稻雀
 裏打ちという仕事あり絵師の春
 売切れの無人スタンド花は葉に 大西 回生
 乞御期待次回公演花は葉に
 春日和杖を頼りの遊歩道 大野 恵峰
 花や花や花やで苦吟する
 流れのみ残し菜の花色の川 天と地を分けし緞帳藤の花 風間 和夫
 箸とめてしばし無言の春の雷 列島の長さしみじみ花便り 菊田 一平
 しゃぼん玉吹いてジャングルジムの上 うつ伏せのままの白くま聖五月 幸田 瑞雄
 友逝きし薄暮の庭の雪柳 古池や石路の葉陰の蝌蚪ゆらり 小永井 哲哉
 春昼の鹿そつと来て膝たたむ 月昇るとき白魚の目が開きぬ 高部 糸行
 故郷や神の御庭の花明かり 逝きし人思いつ囁る若布汁